

2026年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月12日

上場会社名 ONE GROUP株式会社
コード番号 6168 URL https://1group.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 文彦
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 南海 幸介 TEL 06 (6787) 1818
定時株主総会開催予定日 2026年9月28日 配当支払開始予定日 2026年9月29日
発行者情報提出予定日 2026年9月28日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期の連結業績（2025年7月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	7,666	11.9	350	122.0	320	126.7	278	49.9
2025年6月期	6,850	2.7	157	—	141	—	185	26.2

(注) 包括利益 2026年6月期 337百万円 (102.0%) 2025年6月期 166百万円 (△4.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年6月期	356.43	—	13.7	3.5	4.6
2025年6月期	237.80	—	10.2	1.5	2.3

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの希薄化効果を有しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	8,946	2,263	24.6	2,815.24
2025年6月期	9,141	1,926	20.5	2,402.95

(参考) 自己資本 2026年6月期 2,195百万円 2025年6月期 1,874百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年6月期	1,294	△330	△784	1,428
2025年6月期	920	△297	△890	1,239

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年6月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2026年6月期	0.00	110.00	110.00	85	30.9	4.2
2027年6月期（予想）	—	—	—		—	

(注) 2027年6月期の配当については、現時点で未定であります。

3. 2027年6月期の連結業績予想（2026年7月1日～2027年6月30日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	8,078	5.4	404	15.4	368	15.2	288	3.6	369.26

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー

、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

2026年6月期	1,300,010株	2025年6月期	1,300,010株
2026年6月期	520,000株	2025年6月期	520,000株
2026年6月期	780,010株	2025年6月期	780,010株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についての注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）3ページの「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、2026年8月12日（水）に当社ホームページに掲載を予定しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2025年7月1日から2026年6月30日）における世界経済は、米国の通商・関税政策をめぐる不透明感が各国との税率合意の進展を受けて一定程度和らいだものの、中国経済の減速懸念や中東情勢の緊張が依然として下振れリスクとして残る状況となりました。

日本経済におきましては、物価上昇や為替変動の影響が残るなかで、個人消費及び設備投資に緩やかな回復の動きが継続しました。製造業では、特に中小企業を中心に人手不足が深刻化しており、生産性向上や自動化投資への関心が一段と高まる一方、外部環境の不確実性を背景に、依然として慎重な経営判断が求められる状況でした。

当社グループが属する金属加工業界、特に工作機械業界につきましては、日本工作機械工業会が発表した2026年6月の工作機械受注額（速報値）は前年同月比52.8%増の2,035億円となり、前年同月比は12か月連続でプラスとなるなど、半導体需要を背景とした設備投資の増加により回復基調が継続いたしました。他方、自動車業界におきましては、一時は米国関税政策の影響が見られましたが、日本自動車工業会が発表した2026年4月の国内自動車（乗用車）生産台数は前年同月比2.8%増の58万9,567台となり、前年同月比は2か月連続でプラスとなりました。

このような事業環境のもと、当社グループは、労務費をはじめとする原価上昇に対して、販売価格への転嫁を積極的に進めるなど採算性の改善に努めてまいりました。また、金属加工研究所の技術者による技術営業を展開することで、新たな顧客ニーズの発掘と新規取引先の開拓を推進するとともに、生産活動の効率化に向けた取組みを継続してまいりました。

以上の結果、工作機械メーカーを中心に需要が回復し、当連結会計年度における売上高は7,666,112千円（前年同期比11.9%増）となりました。利益面につきましては、売上高の増加に加え、生産体制の効率化及び固定費の削減が進んだことにより、営業利益は350,357千円（前年同期比122.0%増）、経常利益は320,210千円（前年同期比126.7%増）となりました。特別損益につきましては、固定資産除却損6,292千円を特別損失として計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は278,016千円（前年同期比49.9%増）となりました。

なお、当社グループは金属部品加工事業の単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は3,934,491千円となり、前連結会計年度末に比べ66,340千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が215,697千円、受取手形及び売掛金が67,361千円、棚卸資産が90,698千円増加した一方で、電子記録債権が327,356千円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は5,011,539千円となり、前連結会計年度末に比べ262,177千円減少いたしました。これは主に、建物及び構築物が113,712千円、リース資産が82,438千円、のれんが24,568千円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は2,849,606千円となり、前連結会計年度末に比べ75,670千円減少いたしました。これは主に、1年内償還予定の社債が300,000千円減少した一方で、1年内返済予定の長期借入金が85,745千円、支払手形及び買掛金が63,694千円、電子記録債務が40,137千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は3,833,033千円となり、前連結会計年度末に比べ457,401千円減少いたしました。これは主に、長期借入金が384,023千円、長期リース債務が80,278千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は2,263,392千円となり、前連結会計年度末に比べ337,234千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が278,016千円、為替換算調整勘定が42,957千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,428,351千円で、前連結会計年度末に比べ189,022千円増加しております。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,294,510千円（前年同期は920,102千円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益313,983千円、減価償却費559,436千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は330,364千円（前年同期は297,699千円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出341,970千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は784,859千円（前年同期は890,364千円の使用）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出1,128,278千円、長期借入れによる収入830,000千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、米国の通商・関税政策の動向や地政学的リスク等に留意が必要な状況が続くものの、当社グループが属する工作機械市場は回復基調が継続するものと見込まれます。加えて、製造業における人手不足を背景とした省人化・自動化・生産性向上へのニーズは中長期的に底堅く推移すると考えられ、当社グループの関連市場における需要は堅調に推移する見込みです。

このような環境の下、当社グループは、関連市場における販売活動の強化と新規顧客の開拓、労務費をはじめとする原価上昇に対し販売価格への適切な転嫁、及び生産活動の効率化による製造コストの削減を継続的に推進し、受注の積み上げと収益力の一層の向上に努めてまいります。

以上を踏まえ、2027年6月期の連結業績見通しにつきましては、売上高8,078,843千円（前年同期比5.4%増）、営業利益404,276千円（前年同期比15.4%増）、経常利益368,970千円（前年同期比15.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益288,028千円（前年同期比3.6%増）を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していること等から、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向等を踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,273,329	1,489,026
受取手形及び売掛金	785,754	853,116
電子記録債権	532,069	204,713
製品	397,663	407,077
仕掛品	506,173	564,162
原材料	232,684	255,981
その他	140,476	160,415
流動資産合計	3,868,151	3,934,491
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,704,918	1,591,205
機械装置及び運搬具（純額）	1,097,770	1,125,145
土地	1,489,648	1,489,648
リース資産（純額）	531,361	448,923
その他（純額）	91,350	65,687
有形固定資産合計	4,915,049	4,720,608
無形固定資産		
のれん	108,188	83,620
ソフトウェア	10,276	19,576
ソフトウェア仮勘定	90,639	84,379
無形固定資産合計	209,104	187,576
投資その他の資産		
投資有価証券	6,576	7,863
繰延税金資産	20,038	21,736
その他	122,948	73,754
投資その他の資産合計	149,563	103,354
固定資産合計	5,273,717	5,011,539
資産合計	9,141,869	8,946,031

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	341,086	404,781
電子記録債務	155,224	195,361
短期借入金	200,000	150,000
1年内償還予定の社債	300,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,048,980	1,134,725
リース債務	128,761	119,376
未払金	220,932	186,955
営業外電子記録債務	1,539	—
未払法人税等	20,303	46,507
未払消費税等	82,271	116,558
未払費用	150,006	173,559
契約負債	92,702	123,533
賞与引当金	144,196	156,835
その他	39,271	41,413
流動負債合計	2,925,276	2,849,606
固定負債		
長期借入金	3,247,124	2,863,101
リース債務	444,065	363,786
繰延税金負債	175,579	158,636
退職給付に係る負債	394,495	418,337
その他	29,170	29,170
固定負債合計	4,290,435	3,833,033
負債合計	7,215,711	6,682,639
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	779,153	779,153
利益剰余金	1,306,863	1,584,879
自己株式	△252,720	△252,720
株主資本合計	1,843,297	2,121,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△689	△79
為替換算調整勘定	31,719	74,677
その他の包括利益累計額合計	31,030	74,597
新株予約権	110	110
非支配株主持分	51,720	67,370
純資産合計	1,926,157	2,263,392
負債純資産合計	9,141,869	8,946,031

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
売上高	6,850,732	7,666,112
売上原価	5,619,631	6,253,996
売上総利益	1,231,100	1,412,116
販売費及び一般管理費	1,073,279	1,061,759
営業利益	157,821	350,357
営業外収益		
受取利息	2,243	3,094
受取配当金	128	139
助成金収入	7,222	4,702
社宅使用料	5,913	4,736
受取損害賠償金	1,200	4,021
その他	10,797	10,069
営業外収益合計	27,510	26,764
営業外費用		
支払利息	37,768	45,617
為替差損	5,434	5,642
その他	875	5,651
営業外費用合計	44,078	56,911
経常利益	141,252	320,210
特別利益		
固定資産売却益	1,339	64
国庫補助金	3,122	—
保険解約返戻金	43,256	—
特別利益合計	47,717	64
特別損失		
固定資産売却損	78	0
固定資産除却損	2,427	6,292
特別損失合計	2,505	6,292
税金等調整前当期純利益	186,464	313,983
法人税、住民税及び事業税	19,462	49,131
法人税等調整額	△22,833	△18,968
法人税等合計	△3,371	30,162
当期純利益	189,836	283,820
非支配株主に帰属する当期純利益	4,347	5,803
親会社株主に帰属する当期純利益	185,488	278,016

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
当期純利益	189,836	283,820
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△576	609
為替換算調整勘定	△22,272	52,804
その他の包括利益合計	△22,848	53,414
包括利益	166,987	337,234
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	167,284	321,583
非支配株主に係る包括利益	△297	15,650

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	829,387	1,121,374	△252,720	1,708,042
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			185,488		185,488
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△50,233			△50,233
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△50,233	185,488	—	135,255
当期末残高	10,000	779,153	1,306,863	△252,720	1,843,297

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△112	49,346	49,234	110	151,784	1,909,170
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益						185,488
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						△50,233
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△576	△17,627	△18,203		△100,064	△118,268
当期変動額合計	△576	△17,627	△18,203	—	△100,064	16,987
当期末残高	△689	31,719	31,030	110	51,720	1,926,157

当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	779,153	1,306,863	△252,720	1,843,297
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			278,016		278,016
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	278,016	—	278,016
当期末残高	10,000	779,153	1,584,879	△252,720	2,121,313

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	為替換算調整 勘定	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	△689	31,719	31,030	110	51,720	1,926,157
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益						278,016
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	609	42,957	43,567		15,650	59,217
当期変動額合計	609	42,957	43,567	—	15,650	337,234
当期末残高	△79	74,677	74,597	110	67,370	2,263,392

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	186,464	313,983
減価償却費	600,067	559,436
のれん償却額	24,568	24,568
固定資産売却損益 (△は益)	△1,260	△64
固定資産除却損	2,427	6,292
国庫補助金	△3,122	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,407	12,567
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△4,343	23,841
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△10,824	—
受取利息及び受取配当金	△2,371	△3,234
支払利息	37,768	45,617
保険解約返戻金	△43,256	—
売上債権の増減額 (△は増加)	177,409	265,216
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△129,099	△90,127
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,107	102,193
未払金の増減額 (△は減少)	△40,947	3,549
契約負債の増減額 (△は減少)	46,428	30,831
未払費用の増減額 (△は減少)	△24,160	23,497
その他	121,319	39,139
小計	949,366	1,357,309
国庫補助金の受取額	3,122	—
利息及び配当金の受取額	2,371	3,036
利息の支払額	△37,949	△45,617
法人税等の支払額	△10,485	△20,217
法人税等の還付額	13,677	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	920,102	1,294,510
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△34,000	26,560
有形固定資産の取得による支出	△341,862	△341,970
有形固定資産の売却による収入	8,358	64
無形固定資産の取得による支出	△15,816	△15,204
投資有価証券の売却による収入	40,846	—
保険積立金の解約による収入	43,256	—
その他	1,517	184
投資活動によるキャッシュ・フロー	△297,699	△330,364
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△110,000	△50,000
長期借入れによる収入	700,000	830,000
長期借入金の返済による支出	△1,137,558	△1,128,278
社債の償還による支出	—	△300,000
リース債務の返済による支出	△192,806	△136,581
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△150,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△890,364	△784,859
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,269	9,735
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△272,230	189,022
現金及び現金同等物の期首残高	1,511,559	1,239,328
現金及び現金同等物の期末残高	1,239,328	1,428,351

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表)

前連結会計年度において、独立掲記しておりました流動資産の「前払費用」は重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。

また前連結会計年度において、流動負債の「その他」に含めておりました「未払費用」、「契約負債」は金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。これらの表示の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結貸借対照表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、流動資産の「前払費用」に表示していた95,869千円は、「その他」140,476千円として、流動負債の「その他」に表示していた281,980千円は、「未払費用」150,006千円、「契約負債」92,702千円、「その他」39,271千円として組替えております。

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、営業外収益の「その他」に含めておりました、「受取損害賠償金」は金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結損益計算書の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、営業外収益の「その他」に表示していた11,997千円は、「受取損害賠償金」1,200千円、「その他」10,797千円として組替えております。

(セグメント情報)

当社グループは金属部品加工事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり純資産	2,402.95円	2,815.24円
1株当たり当期純利益	237.80円	356.43円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの希薄化効果を有しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
純資産の部の合計額(千円)	1,926,157	2,263,392
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	51,830	67,480
(うち新株予約権)(千円)	(110)	(110)
(うち非支配株主持分)(千円)	(51,720)	(67,370)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,874,327	2,195,911
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	780,010	780,010

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	185,488	278,016
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	185,488	278,016
普通株式の期中平均株式数(株)	780,010	780,010
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	2023年3月13日取締役会決議 の第1回新株予約権 (新株予約権の数 110,000個)	2023年3月13日取締役会決議 の第1回新株予約権 (新株予約権の数 110,000個)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。